

健健安第 307 号
平成 27 年 5 月 20 日

市内医療機関の皆様へ

横浜市保健所長 豊澤 隆弘

横浜市風しん排除戦略の策定について（通知）

日ごろから本市感染症対策事業に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 26 年 4 月に感染症法（第 11 条第 1 項）および予防接種法（第 20 条第 1 項）の規定に基づき、「風しんに関する特定感染症予防指針」が国により策定されました。

これを受け、本市においても「横浜市風しん排除戦略」を策定しましたのでお知らせいたします^{※1、2}。

また、今年度から横浜市では風しん対策事業^{※3}を実施しております。院内での医療従事者の風しんや麻しんの感染事例もあることから、医療従事者等の予防接種歴を確認いただき、事業の活用をご検討くださいますようお願いいたします。

なお、麻しんについては、従来から疑い患者の全数 PCR 検査にご協力いただいておりますが、今年度も引き続きよろしく願いいたします。

【添付資料】

資料 「横浜市風しん排除戦略」について【概要】

※1 横浜市保健所「麻しん・風しんについて」

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/measles.html>

※2 横浜市風しん排除戦略（平成 27 年度～32 年度）

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/pdf/infectious-diseases/rubella-senrayku.pdf>

※3 横浜市風しん対策事業

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/vaccination/rubellavaccine.html>

担当：健康安全課 健康危機管理担当
（電話 671-2463）

「横浜市風しん排除戦略」について【概要】

～横浜から風しんをなくそう～

風しんは、発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とする風しんウイルスによる感染症です。妊娠初期の女性が感染すると、胎児に感染し、出生児に白内障、心疾患、難聴などの先天性風しん症候群(CRS)といわれる障がいが見られることがあります。

平成26年4月に国により「風しんに関する特定感染症予防指針」が策定されたことを受け、本市においても「横浜市風しん排除戦略」を策定し、風しん排除に向けた対策を強化していきます。

横浜市風しん排除戦略(平成27年度～32年度)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenio/genre/ka/nsensyo/pdf/infectious-disease/rubella-senrayku.pdf>

◇横浜市の風しん排除達成の目標と方向性

<目標>

- (1) 平成32年度までに風しん排除を達成する。
- (2) 風しん排除が達成されるまでは、CRS児が早期に適切な医療を受けられる。



<方向性>

- ・ 早期の診断及び感染拡大防止対策の実施
- ・ 職場内や家庭内等での感染対策の実施

◇主な対応方針

(1) 届出・検査体制の徹底

ア 血清IgM抗体またはペア血清などの血清抗体価測定(医療機関で実施)

イ ウイルス遺伝子検査実施のための検体の確保

- ・ 風しんを疑った場合の検査について、段階的に対象者の拡大を検討します。
- ・ CRS児の検査及び陰性確認を行います*1。

(2) 乳幼児の定期予防接種率95%以上を確保します。

(3) 成人への抗体検査、予防接種の公費助成*2を実施し、感受性者を減らします。

医療機関で風しんを疑う症状の患者を診察した際には、IgM抗体検査等、可能な限り「検査診断例」としての届出をお願いします。

*1: 排除戦略7ページの「先天性風疹症候群(CRS)のPCR検査実施について(フロー)」に沿った対応にご協力をお願いします。

*2: 平成27年度から横浜市風しん対策事業として19歳以上の横浜市民を対象に、風しんの予防接種と抗体検査を実施します。

(参考)横浜市における検査状況等

参考1: 横浜市の平成26年の風しん発生届におけるIgM抗体検査等の実施状況

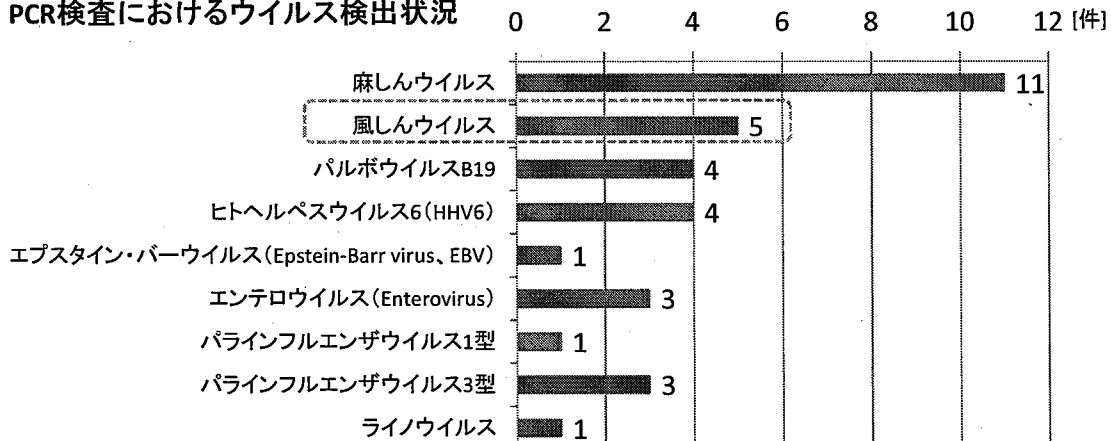
[件]	検査実施 ^{注1}			臨床決定のみ
	PCR	IgM抗体	ペア血清	
全体	5	16	2	14
病院	1	11	1	1
診療所	4 ^{注2}	5	1	13

注1: 医療機関において検査を行っていても発生届には記載がない場合がある。

注2: いずれも麻しん疑い例としてPCRを実施し、風しんウイルスが検出された例。

(横浜市保健所調べ)

参考2: 横浜市内の医療機関から横浜市衛生研究所に提出された麻しん疑い例(2014年、33件)のPCR検査におけるウイルス検出状況



(横浜市衛生研究所ウイルス室資料をもとに横浜市保健所にて作成)